

各 位

平成 30 年 7 月 14 日
国分寺市ソフトボール連盟

平成30年度 第1回臨時理事会議事録

日 時 平成30年7月14日(土) 午後7時30分～午後9時00分
場 所 国分寺市本多公民館 講座室
議 長 永野副理事長
欠席理事 中村理事長

議長は、下記の議題について審議に入った。

1. 平成 30 年度 前期リーグ戦の試合結果と反省について

前期リーグ戦の結果は以下の通りとなった。

- 1 部 優勝 プラムス
準優勝 武蔵野スクエア
3 位 新町ダイナマイツ
4 位 ガリバーズ
5 位 コンドルズ . . . 2 部降格決定
- 2 部 優勝 フロックス
準優勝 ナイト
3 位 スカيفレンズ
4 位 武州

理事からの意見

■7月8日の戸倉球場で、試合前のトスバッティングが突然禁止された件について経緯を伺いたい。

回答：戸倉球場を使用するソフトボール以外のチーム（軟式野球）の打球が、近隣民家に飛び込んだことによりトラブルが発生したことでのグラウンド使用制限の措置である。

ソフトボール連盟では、民家にボールが飛び込んだ場合は、直ぐに当該選手又はチーム責任者が謝罪に行くルールが徹底されている。

外野での打撃練習は、トスバッティングのみを遵守することで、打撃練習の

再許可を得た。

※トスバッティングとは、近い所から緩い球を投げて軽く打つ事。

■連盟の試合で打球が民家に飛び込んだ2件の事例について、その後の状況を伺いたい。

回答：フロックスでは、直ぐに飛び込んだ家に謝罪に行った。直接の被害状況が確認できないため、後日被害が判明した場合は直接連絡をして頂く事をお願いした。その後、連絡は頂いてない。

回答：ガリバーズでも、直ぐに飛び込んだ家に謝罪に行った。直接の被害状況が確認できないため、後日被害が判明した場合は直接連絡をして頂く事をお願いした。その後、連絡は頂いてない。

連盟のルールでは、ガラスが割れたり、人的被害があった場合は、当該チーム選手全員がその措置を最優先とし、その試合は没収試合としている。

■試合中に発生した怪我について状況を伺いたい。

回答：打球を指間に受けて裂傷を負う事例があった。この時、管理事務所へ行ったが、休日当番医が分からないので、#7119（東京消防庁救急相談センター）へ電話したが、なかなか繋がらない状況があった。その後、ここで紹介された多摩総合医療センター（ER）を受診した。

連盟では、今後緊急連絡先一覧を作成し本部席に備えておく。

■連盟リーグ戦のレンタル制度について

前提条件：没収試合を無くしたい

決定事項：・事前の依頼も可とする

・打順9番で守備ライトに固定する

・1部2部間の制限はない

・8人でも試合可とする

・1人のみ可とする

■後期リーグ戦の1部2部組分けについて

1部4チーム、2部5チームでの実施となる。1部は試合数調整のためリーグ戦終了後に順位戦を実施する。

2部優勝チームは、1部昇格とする。

2. その他連絡事項

■審判部より

8月19日（日）に北ブロック審判部講習会を戸倉野球場で実施する。

各チームから1名以上の参加をお願いする。

※7/27(金)審判部打ち合わせで詳細を決定

■企画広報より

10月28日（日）に救命講習会を実施する。各チーム2名の参加をお願いする。

講習内容（予定）

- ・怪我に対する応急処置
- ・熱中症に対する応急処置
- ・心配蘇生とAEDの使用方法実習

最後に、議長の挨拶により閉会となった。

以上